

政策調整会議の概要

開催日 平成 29 年 7 月 27 日（木）

◎項 目

- 1 事務事業の見直しに向けた議論について【総務部】
- 2 個人情報保護条例に関する実態調査について【総務部】
- 3 高知県版図柄入りナンバープレートに関するアンケート調査の実施について
【中山間振興・交通部】

◎内 容

1 事務事業の見直しに向けた議論について【総務部】

総務部より事務事業の見直しに向けた議論の進め方について、説明が行われた。

（総務部）

近年、県勢浮揚に向けた行政需要の高まりにより、新たな施策を積極的に進めていく中で、予算総額の見込みを大幅に超える要求があり、予算査定において削減や財源確保に苦慮している。財源不足額は増加傾向にあり、基金残高は減少傾向にある。平成 29 年度の予算編成では、一定の基金残高を確保するため、事業の先延ばしなどの対応を取らざるを得なかった。こうした背景もあり、課題解決先進枠の活用及び既存事業のバージョンアップの際の事業効果の検証などを通じた優先順位付けをお願いしている。

持続可能な財政運営を図りながら、県勢浮揚の実現に向けた実効性の高い施策を展開するためには、事務事業の見直しの議論が不可欠である。例年、当初予算編成時に議論を行ってきたが、平成 29 年度は、夏から以下の取り組みを行う。

- ①既存事業のスクラップアンドビルドについて、総務部から事業ごとに提案し議論を行う。
- ②国庫の活用や民間資金の活用を含む一般財源の圧縮について議論を行う。
- ③大規模事業の中長期の収支見通しについて議論を行う。
- ④両面コピーの推奨、カラーコピーの抑制、出張者の最小限化などにより、事務費の削減に向けて取り組む。

また、平成 30 年度以降は平成 29 年度の取り組み状況を踏まえ、削減目標の設定を検討するので、各部局は積極的な取り組みをお願いしたい。

2 個人情報保護条例に関する実態調査について【総務部】

総務部より個人情報保護条例に基づく個人情報の収集、利用及び提供の制限による事務事業への影響の実態調査について、説明及び協力依頼が行われた。

3 高知県版図柄入りナンバープレートに関するアンケート調査の実施について

【中山間振興・交通部】

総務部より図柄入りナンバープレートに関するアンケート調査の実施について、説明及び協力依頼が行われた。

(中山間振興・交通部)

図柄入りナンバープレートの導入の可否と、どういった図柄がよいかについて、一般の方を対象にアンケート調査を実施する。

アンケートの結果、図柄入りナンバープレートを導入することになった場合は、デザイン案を数パターン作成し、県民投票を実施のうえ、検討委員会に諮り決定する。